

ふるさとの森・名木

1 浄光寺のイチョウ (岡崎市指定天然記念物)

所在地	中島町字本町9		
樹種名	イチョウ		
樹高	18.3m	幹回り	4.0m
根回り	6.0m	枝張り	14.0m

本堂に向かって左手前に位置する。樹齢500年と推定され、樹高をはじめ幹、枝ぶりなど老木の趣があり、その樹姿はイチョウの名木のなかでも屈指である。



23 神明社のやまもも

所在地	高橋町字屋敷3		
樹種名	ヤマモモ		
樹高	5.3m	幹回り	3.1m
根回り	3.8m	枝張り	4.4m

本殿の左奥に位置する。樹齢200年と推定され、建立時に植えられたもので、この種では市内最大級の大樹であったが、神社改修に伴い、平成18年に現在地に移植された。



3 浄光寺のハマボウ (岡崎市指定天然記念物)

所在地	中島町字本町9		
樹種名	ハマボウ		
樹高	5.0m	幹回り	株立ち
根回り	1.2m	枝張り	6.0m

本堂に向かって右手前に位置する。昭和のはじめに珍しい木として植栽された。幹が途中で折れ、萌芽した若枝により株立ちの樹姿であるが、根元は老木を思わせる。7月下旬頃に黄色の美しい花を咲かせる。



24 崇福寺のひば

所在地	中島町字道海1		
樹種名	カマクラヒバ		
樹高	8.0m	幹回り	1.5m
根回り	1.9m	枝張り	5.0m

本堂の東側で周囲を庫裡に続く建物で囲まれた中庭の北側に位置する。樹齢は不明であるが、かなりの年数を経た古木である。庭の景観樹として仕立てられ、ヒバの特性を活かした均整のとれた樹姿である。



19 土井楠

所在地	中之郷町字寺畔10		
樹種名	クスノキ		
樹高	21.5m	幹回り	3.3m
根回り	4.4m	枝張り	22.2m

浄妙寺本堂の南側に位置する。慶長10年、徳川家光時代の大老土井利勝の母の墓木として植えられたと伝えられており、樹齢400年以上と推定される。樹冠は広く墓地を覆い、バランスのとれた樹姿である。



25 八幡社の招霊木

所在地	中島町字上町55		
樹種名	オガタマノキ		
樹高	10.0m	幹回り	2.3m
根回り	5.4m	枝張り	13.5m

拝殿に向かって右手に位置する。樹齢100年以上と推定され、悠紀齊田奉耕10周年を記念して植えられた。樹冠が広く幹の立上りが端正である。神社によく植えられる木だが、この地方では余り見られない。



21 犬尾神社の大けやき

所在地	下和田町字北浦16		
樹種名	ケヤキ		
樹高	18.0m	幹回り	2.7m
根回り	4.5m	枝張り	18.0m

拝殿に向かう参道の右手に位置する。下和田城跡に残る大木で、四方と上方に長く枝を伸ばし、均整のとれた広い樹冠はケヤキ特有の美しい樹姿である。



26 浄珠院のたらよう

所在地	上和田町字北屋敷55		
樹種名	タラヨウ		
樹高	5.4m	幹回り	1.6m
根回り	2.7m	枝張り	4.2m

本堂の前方に位置する。当院再建の折に植えられた。光沢のある厚く大きい楕円形の葉によって本種独特の樹勢をなす老木であるが、近年、樹勢の衰えが著しい。



22 慈光寺の銀杏

所在地	下青野町字柳原10		
樹種名	イチョウ		
樹高	12.0m	幹回り	3.0m
根回り	4.0m	枝張り	11.4m

本堂に向かって右手前に位置する。樹齢200年と推定され、山門横にある独立樹で、風のためか幹が途中で折れており、枝は変則的に長く伸びている。幹には深い縦溝があり独特の樹姿をしている。



27 浄珠院のいちょう

所在地	上和田町字北屋敷55		
樹種名	イチョウ		
樹高	20.2m	幹回り	3.3m
根回り	4.8m	枝張り	16.5m

本堂の前庭に位置する。樹齢300年と推定され、当院再建の折に植えられ、境内を同年代の雌、雄のイチョウで覆っており、イチョウ寺の感がある。バランスのとれた健全な樹形である。



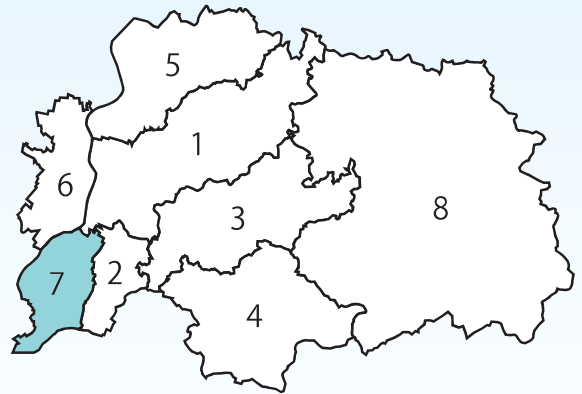
(7. 六ツ美地域)

107 住吉社の大やまもも

所在地	中島町字住吉西10		
樹種名	ヤマモモ		
樹高	6.1m	幹回り	2.2m
根回り	3.2m	枝張り	6.8m



住吉社の拜殿西側に位置する。神社の御神木とされている。樹齢は不明であるが、70年ほど前でも、小学生一人では抱えきれない太さであり、この地区で一番古い木といわれている。樹高約1.3mの位置で二股にわかれており、南側の幹が傾斜して伸びている。幹に腐朽や空洞はあるが、樹勢は良好である。



- ふるさとの森
- ふるさとの名木
- ふるさとの名木のうち、愛知県指定天然記念物
- ふるさとの名木のうち、岡崎市指定天然記念物

